



# 菊武学園フラッシュニュース

## 第9回卒業研究コンテストを開催

名古屋産業大学では、2月3日に優秀な卒業研究を行った14名の選抜学生による「卒業研究コンテスト」を開催しました。このコンテストは、名古屋産業大学現代ビジネス学会が、学生による創造的で社会還元性の高い研究を支援することを目的として開催しており、現代ビジネス学部経営専門職学科及び現代ビジネス学科のグローバル・情報・環境・スポーツ・心理・医療の各分野の卒業研究審査に基づいて選抜された学生たちが、15分間の発表と質疑応答を行うものです。

発表者の卒業研究は4年間の学びの集大成として独自の視点から研究が行われ、いずれも聞きごたえのある内容でした。

厳正な審査の結果、以下の学生が表彰されました。

■一席

氏名	タイトル
三崎 楽夏	アルパカの糞が野菜の生育に与える影響について

■二席

氏名	タイトル
城山 悠	企業における生成AIの業務利用実態に関する研究
園原 海	地場企業における社員教育に必要な大学通信教育の仕組みや機能に関する研究
広田 真望	避難所における女性の心理的負担軽減に向けた物資提供モデルの提案
高柳 望	YouTuberとVTuberに対するイメージ・印象の違い

■三席

氏名	タイトル
森 裕輝	学習者向け提出課題の「自己点検プログラム」の作成と講義実装
笹本 翔太	嘘の見抜き方を育成する人狼ゲームの開発
山口 優気	東海丘陵要素クロミノニシゴリの生育地の植生と発芽実験
加藤 匠真	相談相手の有無が感情・気分と主観的幸福感に及ぼす影響
有馬 采花	ソフトテニスにおけるメンタルコントロールとコンディションの差
大澤 佳菜	発達障害のある人に正しく意図を伝える支援方法
神戸 宏太	地方競馬場のサバイバルについて
砂川 匠	自衛官がメンタルバランスを崩す要因とその予防対策に関する調査
武馬 隆己	サッカー日本代表の今と昔の差について—今後の視聴率はどうなるのか—



(表彰後の写真撮影)

## 3年生を送る会を開催

菊華高等学校では、2月13日に「令和7年度3年生を送る会」を開催しました。本行事は、卒業を控えた3年生へ感謝の気持ちを伝え、新たな門出を祝福することを目的として実施したものです。

今年のテーマは「さくらスマイル☆～思い出と笑顔を胸に、Shine Your Way～」。3年生を満開のさくらに見立て、在校生の思いを込めて送り出す企画として、生徒会を中心に準備を進めてきました。

当日は、有志による歌やダンスのステージ発表、生徒会企画「先生シルエットクイズ」を実施し、会場は大いに盛り上がりしました。フィナーレでは、3年生の学年団教員及び山岸鳴門校長からのメッセージ動画を上映し、これまでの歩みを振り返る温かな時間となりました。



(3年生を送る会の様子)

退場時には、さくらのLEDを点灯し、花びらを舞わせる演出を行いました。会場全体がやわらかな光に包まれる中、3年生は大きな拍手に送られ、次のステージへと歩みを進めました。

## 趣向を凝らした演出で卒業を祝う

菊武ビジネス専門学校では、2月5日にウィルあいちにて「3年生を送る会」を開催しました。

幕開けは、軽音楽部とダンス部が躍動感あふれるパフォーマンスで3年生が幼少期に親しんだ『ようかい体操第一』を披露し、会場を懐かしさと笑いで包みました。今年はインフルエンザの感染対策により、1・2年生の合唱『正解』は急遽代表者のみの発表となりましたが、心のこもった歌声は3年生の胸に深く響きました。

生徒会の演劇では、ドラえもんがひみつ道具で先生方の本音を読み取るユニークな物語に歓声が上がりました。最後は、先生方による動画と合唱で締めくくられ、3年間の絆を再確認する温かな時間となりました。



(3年生を送る会の様子)

## 第29回卒業作品展を開催

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、2月7日と8日の2日間、校内で「第29回卒業作品展 ～Dear Earth～」が開催され、ブライダルビジネス科ドレス・ヘアメイクコース、フラワービジネス科、トータルビューティ科の2年生が、展示作品とショーで2年間の学びの集大成を披露しました。

昨年の夏頃から準備に時間をかけ、ひとつひとつ丁寧に作品を作り上げました。各科チーム力で力を合わせて一体感のある空間を演出し、お客様に感動が伝わった素晴らしいショーとなりました。この日までにみんなと過ごした時間は、かけがえのない思い出です。



(作品展終了後の写真撮影)

2日目の千秋楽では、感極まって涙を流す2年生の姿がたくさん見られました。本校に足を運んでくださった皆さま、ありがとうございました。

## おにぎり・デザートを1日限定で販売

豊橋宮野ビジネス高等専修学校では、購買のない本校で1月30日限りの特別イベントが行われました。

特別イベントでは、鈴木悦子校長、赤羽祐軌校長補佐をはじめ、先生が自ら“おにぎり”や“デザート”を仕入れ、昼休みに「1日限定ほっこりキッチン」が開設されました。生徒たちは思いがけないサプライズに大喜びし、販売開始と同時に長い列ができました。おにぎりは定番の鮭やツナマヨ、デザートにはプリンやゼリーなどが並び、どれも大好評でした。



普段は味わえない“購買体験”に、生徒からは「またやってほしい」「先生が選んだラインナップが最高」などの声が上がりました。

## 卒園遠足でジブリパークを楽しむ

菊武幼稚園では、2月26日に卒園遠足で「愛・地球博記念公園（モリコロパーク）」に年長児全員参加で行って来ました。当日はお天気も良く、汗ばむほどの陽気でした。子ども達は幼稚園バス2台に分乗し、行きはテンション高めで、道行く人に手を振りながらジブリパークに向かいました。到着後は係の人からの注意事項を聞き、それぞれのグループに分かれて見学を行いました。ジブリパークの「ジブリの大倉庫」内にある「ネコバスルーム」や「子どもの街」では、グループごとに時間を区切って楽しみ、「天空の庭」や「巨大な船」では記念写真を撮りました。お昼は大芝生広場に移動し、みんなで楽しくお弁当を広げて食べました。子ども達はとても楽しかったようで、帰りのバスではぐっすり眠ってしまい、お迎えに来てくれた保護者の方に今日の出来事を一生懸命しゃべっていました。記憶に残る卒園遠足になったようで良かったです。



(笑顔で写真撮影する園児)

## おこしもの作りを体験

稲葉保育園では、2月25日に年長児が「おこしもの作り」に挑戦しました。型に米粉の生地を入れ、そっと押し固めていく子ども達。「きれいにできるかな?」「うまくとれるかな?」とドキドキしながら型から外すと、可愛らしい形のおこしものができあがり、嬉しそうな笑顔が広がっていました。作ったおこしものは、調理員さんに蒸してもらい、おやつのお時間においしくいただきました。



(おこしもの作りに挑戦する園児)

この地方ならではの伝統行事に触れる、貴重な体験となりました。